

司法試験「成績通知」分析&対策会

(はじめに)

- ・ 成績通知分析の必要性

→ 点数を気にしすぎていないか？



成績分析こそ次年度の合格に直結する

(成績分析の視点)

- ・ A評価とF評価について

→ 多義的である

→ F評価だから知識不足か？

- ・ 主観と客観のズレ

- ・ 常にA評価を目指すべきか？

(成績が伸びない理由)

- ・ 問われていることと異なった勉強

→ 本ばかり購入していない？

→ 自分の都合のいいように合格体験記を読んでいない？

→闇雲に答案練習会を受けてない？

- ・ 答練病の診断
- ・ 完全解の呪縛

(合格に必要な水準)

- ・ 出題の趣旨をヒントにする
- ・ 基本原理・原則の重要性
- ・ 基本論点の重要性
- ・ 具体的な事実認定
- ・ ある程度の現場思考

(B評価のイメージ)

- ・ 問いに答えている
- ・ 基本論点を書けている
- ・ 大失敗をしていない→論点落としあり
- ・ 重要な事実は引用できている

(次年度合格への処方箋)

- ・ 1000番答案のイメージを把握

→答案練習会の重要性

- ・目的意識を持った学習
- ・日本語能力の向上
- ・徹底した問題演習

以上